

# ゆめの里広報誌



謹んで新年のお慶びを申し上げます



本年もよろしくお願ひします



目次:

謹賀新年 .....	1
クリスマス会 .....	2
クリスマス会写真 .....	3
園芸活動 .....	4
イベント・創作活動 .....	5
ペンリレー .....	6

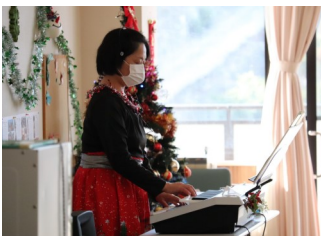
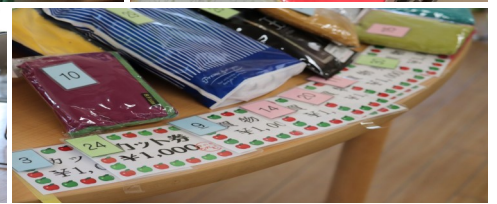
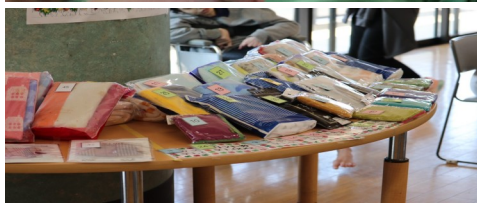
# “クリスマス WITH コロナ”



～コロナ禍でも楽しいイベントを～

生活支援員 水本咲子

令和3年12月22日にゆめの里クリスマス会を開催しました。毎年楽しみにされているクリスマス会ですがコロナの影響で開催できるか心配しましたが昨年度に続き今年度も規模を縮小し感染対策を万全に行った上で開催をしました。音楽療法や新人職員による出し物、抽選会を通しご利用者の沢山の笑顔や感動した表情を見る事が出来ました。食事前半・後半と分けて密にならない様にするなど感染対策を行う事で、安全な環境を提供しゆっくりと楽しんで頂きました。コロナ禍の中でも環境を整えイベントを通してご利用者の笑顔を引き出せるよう今後も職員一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。





～特別な時間を皆と一緒に  
最高の一日になりました～







## “園芸活動の役割”

～食の探求心～

作業療法士 橋本 勇輝



ゆめの里の園芸活動ではご利用者が主体となり植え付ける種や苗を考えてもらっています。その中で野菜の種を選ぶ際に収穫後食せることもあってか「今年の冬は寒いから焼き芋が食べたい、いや私は甘いイチゴが食べたい」など意見がたくさんあり、食への探求心が高いことが伺えます。最終的にでた意見を取りまとめた結果、令和3年10月に大根、スナップエンドウ、ほうれん草の種を植え付けました。今回の野菜は害虫被害がほとんどなく、スナップエンドウは海苔網と竹を使用した手作り支柱を作製しつるが網目に沿ってぐんぐん成長、大根は土から白い肌が見え日に日に大きくなっていきます。令和4年1月に大根を収穫し、待ちに待ったお食事です。今回はおでん、大根おろし、大根の葉っぱ炒めを昼食時に提供しました。今回から園芸活動に参加されたご利用者から「美味しかった」と笑顔で言っていました。

園芸活動はご利用者の探求心や主体性を高め、笑顔を引き出す場となっております。これからも明るく楽しく活動を続けていければと考えております。



## 大晦日の思い出

副施設長 中川 竜乃介



中川家の大晦日は女性陣がおせち作りと家内の掃除、男性陣が外回りと洗車といった例年の流れがある。一般的な家庭とさほど変わらないような一日であるが、中川家では毎年事件が起こる。それは今年80歳を迎え、幾分か落ち着いてきた祖母が原因だ。

祖母は昔から一度やりだすと止まらない超の付くほどの猪突猛進な性格だ。大晦日は家中をひっくり返し、昼食時には泥棒が入った後かのような光景が中川家内に繰り広げられる。そんな光景を見た父が「日の一日変わるだけだけん、そがんせんちゃよか」という、祖母も負けずに言い返し怒号が飛び交うのは一つの恒例行事かのようにであった。

当時10歳の中川少年は少しでも多くお年玉をもらうべく、姑息にも双方にいい子を演じていたが、内心はまた今年もかと子供ながらに感じていた。

それから10年の月日が経ち、中川少年も20歳を迎え中川青年へと成長していた2010年の大晦日。前日にアルバイト先の人と飲み会があった。事前に父に早く帰ってくるように念を押されていたのであるが、泥酔した中川青年は不覚にも先輩の家に泊まっていた。激しい頭痛を感じながら起きた青年が携帯をふと見ると朝10時を超えていた。父からの着信は十数件を超えており、飛び上がって帰路に立つ。焦って帰る中川青年とは裏腹に、進む時間と車内に鳴り響く父からの着信音。帰った後の父からの雷は想像を絶するものであり、いまでも大晦日に洗車をしているとふとその時の父の表情を思い出す。

次回のペンリレーはサービス管理責任者の坂口部長お願いします。



### 障害者支援施設 ゆめの里

熊本市西区河内町野出3-1

TEL : 096-277-3055

FAX : 096-277-2388

E - mail

cms@yumenosato.or.jp

URL

yumenosato.main.jp

障害者支援施設

ゆめの里

### 編集後記

寒い日が続く2月、居室やホール、送迎車の窓など換気を行う事が億劫になる季節ですが感染対策の為、定期的な換気を継続して行っています。

全国含め熊本県のコロナウイルスの感染拡大を認め日々危機感を感じています。基本的な感染対策に加え不要不急の外出を控えるなど職員一同気を引き締め業務にあたっています。

今回の広報誌から「ペンリレー」を掲載します。このペンリレーは平成14年10月～平成16年2月までゆめの里広報誌で連載していた記事です。広報を担当するにあたり以前の記事を読んでいると自然と笑みがこぼれてくるとも素敵な記事でしたので今回から掲載させ頂く事になりました。お題に縛りはなく職員の趣味や思い出など様々なエピソードを掲載していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。